

はるたより



今年もお世話になりました。

令和2年もあと少しとなりました。今年は皆さまにとってどのような一年だったでしょうか。今年は何といっても新型コロナウイルス感染症が社会に大きな影響を与えた一年でした。障害のある方たちの生活にも、仕事が減ったり、外出を制限されたり、学校が休校になったり、たくさんの影響がありました。はるのような福祉事業所においても、感染防止のために様々な取り組みをすることになりました。この状況は来年以降もまだまだ続きそうです。しかし、「禍福は糾える縄の如し（かふくはあざなえるなわのごとし）」と言うように、厳しい状況はずっと続くわけではありません。我慢のあとには、また穏やかな日常がやってくることを信じて、日々を前向きに過ごしていきたいものです。

今年も大変お世話になりました。どうか良い年をお迎えください。

社会福祉法人はる理事長 福島龍三郎

● じゃんぷの看板づくり

夏休みに、じゃんぷの看板を子供たちと製作しました。手や足、型に絵の具をつけてペイントをしたり、ステンシルで文字を描いたりと一人一人異なったやり方で、じゃんぷ全員で完成させた看板です。紹介するのが遅くなり、写真が夏模様になってしまいましたが(笑)、楽しさが伝わればと思います。

力作のじゃんぷの看板、ぜひ見に来てください♪



じゃんぷ 森田



新年はぜひ、佐賀大「がばい展」へ！

令和3年1月19日(火)～23日(土)の5日間、展覧会「がばいアーティストたち vol.3」を開催いたします。今年には佐賀大学美術館で、オンラインを取り入れた新たな形のがばい展に挑戦！23名のアーティストたちによる作品がプリントされた新作Tシャツ41点をオシャレに展示します！さらに館内では、Tシャツに使用された作品の現物展示やお絵描きコーナー、ワークショップなどの関連企画も…？みなさま、新年はぜひ「がばい展」へお越しください！